

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人天竜厚生会)

事業所名 (特別養護老人ホームしらいと)

サービス種別 (老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ネオスケア	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月23日	5	令和2年12月23日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 現在、5名のご利用者のベッド脇に設置し、使用している。いずれの方も、起立動作や歩行が不安定で転倒のリスクが高いものの、危険の認識が難しい状況である。 機器を使用することで、転倒・転落の予兆動作のシルエット画像をモバイル端末で検知することができ、早期タイミングでの駆けつけによる介助が可能となり、転倒転落事故防止につながる。また、不要な見回りを減らすことができ介護労働の削減につながる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 身体を起したところで反応するため迅速に対応することができ、ご利用者の転倒転落事故の防止につながっている。 シルエット画像をモバイル端末で確認することができ、不要な訪室を防ぐことができ、同室のご利用者を含めて、プライバシーへの配慮ができるとともに、安眠につながっている。 (職員に対する効果) 不要な訪室回数が軽減でき、介護労働の削減につながっている。また削減された時間を、他のご利用者支援を行う時間に置き換えることができている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 峰栄会)
 事業所名 (特別養護老人ホームさぎの宮寮)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1420F)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月12日	8台	令和2年11月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・認知症があり、ナースコールの使用・理解が困難で転倒リスクの高いご利用者様 ・行動観察や分析が必要なご利用者様 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・4種類の検知方法(起上り、端座位、離床、見守り)が内蔵されているため、ご利用者様に合わせた見守りを設定し、事故の未然防止や排泄パターンの把握等に役立っている。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できている。 ・ベッド上でのご利用者様の動き(起上り、端座位、離床、見守り)を検知することで、転倒及び転落事故の未然防止に役立っている。 ・排泄パターンの把握が困難なご利用者にセンサーを使用することで、適正な個別の排泄パターンの組み立てに役立っている。 (職員に対する効果) ・ナースコールと連動していることで効率的な見守りが可能となり、事故防止における介護職員の精神的ストレスの軽減にも繋がっている。 ・ご利用者様の行動観察や分析をもとに、ケアプランにおけるサービス内容の作成に活用できている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 峰栄会)
事業所名 (さぎの宮寮短期入所生活介護事業所)
サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (K A－N1420 F)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 11 月 12 日	1 台	令和 2 年 11 月 12 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 認知症があり、ナースコールの使用・理解が困難で転倒リスクの高いご利用者様 ・ 新規のご利用者様で行動観察や分析が必要な方 (ご家族やケアマネジャーからの依頼) (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ 4 種類の検知方法 (起上り、端座位、離床、見守り) が内蔵されているため、ご利用者様に合わせた見守りを設定し、事故の未然防止や状況の把握等に役立っている。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できている。 ・ ベッド上でのご利用者様の動き (起上り、端座位、離床、見守り) を検知することで、転倒及び転落事故の未然防止に役立っている。 ・ 短期入所の場合、環境の変化に戸惑うご利用者様が多くいるが、センサーを使用することで迅速に職員が対応することができ、事故の未然防止やご利用者様の不安の軽減にも繋がっている。 (職員に対する効果) ・ 入所者と比べて短期入所の場合はご利用者様の基本情報 (行動や様子) が少ない場合もあるが、センサーを使用することで、ご利用者様の行動や状況を察知することができるため介護職員の精神的ストレスの軽減にも繋がっている。 ・ センサーの誤報がほとんどないため、効率的な見守りや訪室を行うことができ、介護職員の身体的負担の軽減にも繋がっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人天心会)

事業所名 (特別養護老人ホーム竜爪園)

サービス種別 (介護福祉施設サービス)

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1570J)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月16日	14台	令和2年11月16日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・14台のベッドを転倒転落リスクの高いご利用者へ優先的に使用し個別の適切な見守りケアを行う。 ・夜間不穏行動が見られ転倒転落リスクあるご利用者に対し起き上がり、端座位の設定にする事で早めの感知で事故防止をする。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベッド内蔵センサーのためご利用者の違和感を与える事なく見守りが可能。プライバシーに配慮したケアが提供出来る。 ・ベッド周囲からの転倒転落事故の減少。早めの感知により事故を未然に防げた事が多々あり。 (職員に対する効果) ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、見守り時の精神的、肉体的負担軽減が出来た。 ・ご利用者の状態を把握し個別の適切なケアに繋がった。			

機器導入効果報告書

法人名（社会福祉法人天心会 ）
事業所名（竜爪園デｲｲｰセﾞｾﾝｻｰほっこりな）
サービス種別（通所介護）

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		離床センサー機能内蔵ベッド（KA-N1570J）	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月16日	2台	令和2年11月16日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・2台のベッドを静養室で休まれているご利用者へ使用し転倒転落を防ぎ事故防止する。 ・認知症症状による不穏行動が見られ転倒転落リスクあるご利用者に対し起き上がり、端座位の設定にする事で早めの感知で事故防止をする。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・ベッド内蔵センサーのためご利用者の違和感を与える事なく見守りが可能。プライバシーに配慮したケアが提供出来る。コードレスのためセンサーを使用されている不快感がない。 ・ベッド周囲からの転倒転落事故のリスク管理が出来る。 （職員に対する効果） ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、見守り時の精神的、肉体的負担軽減が出来た。 ・ご利用者の状態を把握し個別の適切なケアに繋がった。 ・コードレスセンサーのため断線、故障リスクが大幅に減少した。			

機器導入効果報告書

法人名（社会福祉法人天心会）

事業所名（特別養護老人ホーム竜爪園ショートステイ）

サービス種別（短期入所生活介護（介護予防含む））

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		離床センサー機能内蔵ベッド（KA-N1570J）	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月16日	1台	令和2年11月16日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・新規ご利用者へ使用優先的に使用し個別の適切な見守りケアを行う。 ・夜間帰宅願望聞かれ不穏になり、転倒転落リスクあるご利用者に対し起き上がり、端座位の設定にする事で早めの感知で事故防止をする。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・新規ご利用者の夜間状況把握において、ベッド内蔵センサーを使用する事で違和感を与える事なく見守りが可能。プライバシーに配慮したケアが提供出来る。 ・起き上がり0秒設定により早めの感知が出来て転倒転落を未然に防ぐ事が出来ている。 （職員に対する効果） ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、見守り時の精神的、肉体的負担軽減が出来た。 ・新規ご利用者の夜間状況が把握出来て個別の適切なケアに繋がった。 ・コードレスセンサーのため短期入所間でのベッド移動が簡略化された。			

機器導入効果報告書

法人名（株式会社ウェストトラスト・ライフサポート）

事業所名（富士山するがテラス）

サービス種別（特定施設入居者生活介護）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		まもるーの見守りシステム	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月29日	8台	令和3年1月29日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・転倒、転落リスクが高い利用者様 ・状態把握、行動分析、睡眠状況の確認が必要な利用者様			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・離床、起床センサーとしても確認できるため、夜間の覚醒時のトイレ誘導、排泄介助などでベッドから降りる前に動きを把握、動きに合わせて職員が訪室しての誘導が可能なため転倒、転落の危険性が低下し入居者様の安全性が確保された。 （職員に対する効果） ・見守り機器の設置した利用者様の行動分析、睡眠の状況などが確認できることで、入居者様の状況を把握しながら他の業務を遂行できるため、入居者様の安全を確保しながら業務の効率化につなげることができたことが大きな効果である。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人かんばら会)

事業所名 (特別養護老人ホーム好日の園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 見守りケアシステム M2 FBD-N136	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月6日	1台	令和2年11月6日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 両下肢の筋力低下によりベッドからの車椅子への移乗時などで、転倒してしまうリスクがあるにもかかわらず、認知症からそのことを理解できずに何度も転倒を繰り返してしまう利用者に対し、“自分でやりたい”という思いも大切にし、動き出そうとして端座位になった時に、見守りながら支援ができるように使用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 転倒、転落事故がほとんど無くなった。今までは、夜間の巡回時に利用者の安眠を妨げるくらいに訪室していたが、見守りケアシステムを導入してからは、定時の巡回で足りる為、安眠していただいている。 (職員に対する効果) あきらかに訪室する回数が減り、業務負担が軽減された。精神的にも余裕がでた。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)

事業所名 (ぬくもりの里)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
介護分野 ICT 化等事業費補助金 (見守り機器) センサー付きベッド		シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-71453TS4	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年 11月 25日	7台	令和2年 11月 25日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 利用者がベッドで臥床中に、起き上がり、寝返りなど動き方は様々である。個々の動きに合わせてモード設定をして、必要な時にセンサーが反応し、職員が対応する見守り機器が必要であった。 利用者の転倒、転落のリスクの低減と職員の業務効率化。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 「離床センサーi サポート」は3つのモード(起き上がり・離床・離床10分後)が選択可能なため、利用者の状態に合わせて設定することで、利用者の個々に合わせた訪室が実現し、プライバシーの配慮にも繋がり、利用者も不安なく安眠できる。 必要な時にセンサーが反応するため、職員の対応が迅速となり、転倒やベッドからの転落のリスクが削減。従来型センサーに存在した配線がないので、身体に絡まることによるリスクもなくなった。 (職員に対する効果) 従来のマット型センサーでは、寝返りをしただけで反応していたため、職員が何度も訪室し、精神的、身体的な負担も大きかったが、必要時に訪室することでその負担も軽減し、他の介護が必要な利用者への対応も行えるため、業務の効率化に繋がる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
事業所名 (ぬくもりの里)
サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
介護分野 ICT 化等事業費補助金 (見守り機器) センサー付きベッド		シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-71453TS4	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 11 月 25 日	1 台	令和 2 年 11 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 利用者がベッドで臥床中に、起き上がり、寝返りなど動き方は様々である。個々の動きに合わせてモード設定をして、必要な時にセンサーが反応し、職員が対応する見守り機器が必要であった。 利用者の転倒、転落のリスクの低減と職員の業務効率化。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 「離床センサーi サポート」は3つのモード(起き上がり・離床・離床10分後)が選択可能なため、利用者の状態に合わせて設定することで、利用者の個々に合わせた訪室が実現し、プライバシーの配慮にも繋がり、利用者も不安なく安眠できる。 必要な時にセンサーが反応するため、職員の対応が迅速となり、転倒やベッドからの転落のリスクが削減。従来型センサーに存在した配線がないので、身体に絡まることによるリスクもなくなった。 (職員に対する効果) 従来のマット型センサーでは、寝返りをしただけで反応していたため、職員が何度も訪室し、精神的、身体的な負担も大きかったが、必要時に訪室することでその負担も軽減し、他の介護が必要な利用者への対応も行えるため、業務の効率化に繋がる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人博友会)
事業所名 (特別養護老人ホーム高砂)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		リコーベッドセンサーシステム	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
R2 年 12 月 24 日	4 台	R2 年 12 月 24 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 基本使用用途として ① 歩行不安定者、ナースコール使用が出来ない方 ② 新規利用者の夜間入眠時間の把握と継続使用が必要かどうかの評価 (使用期間は 2 週間と設定)			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 転倒の防止 入眠と起床時間を把握することで適切なトイレ誘導による、失禁の防止。 睡眠時間の把握 (職員に対する効果) 新規利用者の入所後、2 週間の 24 時間シーートの夜間分のみ記入の廃止 利用者の把握 睡眠時間が短い利用者家族への説明ツールとしての活用			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)

事業所 (特別養護老人ホーム白萩荘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1720F)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 19 日	5 台	令和 3 年 2 月 19 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 歩行可能であるがふらつきのあるご利用者、認知症があり危険意識の低いご利用者へ使用している。介護職員が少ない時間帯に、自力でベッドから立ち上がろうとされている際に転倒・転落の危険性があったが、見守り機器の導入により職員が駆けつけることがこれまでよりも早くでき、事故の予防につながっている。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベッド内蔵センサーにより、ベッド上のご利用者の動きを 4 段階 (起き上がり、端座位、離床、見守り) に分けて自動で感知し、ナースコールに発報する機能。 【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 歩行可能であるがふらつきのあるご利用者、認知症があり危険意識の低いご利用者等が自力でベッドから立ち上がろうとされている際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けられるようになったため、安全確保がより図れるようになった。 (職員に対する効果) ご利用者の様々な動きを検知し、ナースコールで知らせることで、夜間や日中に他の業務をしている際にも危険を察知することができるようになったため、事故を防ぐことができ介護職員の精神的ストレスの軽減になっていると思われる。また、不要な訪室の軽減にもつながるため、労力の大幅な軽減、時間短縮等の業務内容の改善にもつながっている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)

事業所 (ショートステイ白萩)

サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1720F)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年 2月 19日	1台	令和3年 2月 19日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 歩行可能であるがふらつきのあるご利用者、認知症があり危険意識の低いご利用者へ使用している。介護職員が少ない時間帯に、自力でベッドから立ち上がろうとされている際に転倒・転落の危険性があったが、見守り機器の導入により職員が駆けつけることがこれまでよりも早くでき、事故の予防につながっている。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベッド内蔵センサーにより、ベッド上のご利用者の動きを4段階(起き上がり、端座位、離床、見守り)に分けて自動で感知し、ナースコールに発報する機能。 【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 歩行可能であるがふらつきのあるご利用者、認知症があり危険意識の低いご利用者等が自力でベッドから立ち上がろうとされている際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けられるようになったため、安全確保がより図れるようになった。 (職員に対する効果) ご利用者の様々な動きを検知し、ナースコールで知らせることで、夜間や日中に他の業務をしている際にも危険を察知することができるようになったため、事故を防ぐことができ介護職員の精神的ストレスの軽減になっていると思われる。また、不要な訪室の軽減にもつながるため、労力の大幅な軽減、時間短縮等の業務内容の改善にもつながっている。			

機器導入効果報告書

法人名 社会福祉法人 熱海いでゆの園
事業所名 特別養護老人ホーム 姫の沢荘
サービス種別 介護福祉施設



機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		低床 3 モーターベット (見守りケアシステム内蔵) FB-033・L-6・B30V M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 15 日	5 セット	令和 2 年 12 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 立位が不安定なご利用者様、夜間などにトイレが頻回な利用者様に対し使用しています。 事前に離床センサーがなるおかげで使用している方の事故防止に貢献しています。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 不必要な巡視が減り、必要な時にそつと職員が対応できるようになった 事故防止につながり、ご利用者様の安全に貢献しています。 (職員に対する効果) 動きだしが分かるようになり、居室内の事故を導入前よりも防ぐことができた。 頻回に見回りに行かなければ危ないご利用者様に対し、職員の業務負担が導入前より軽減された。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 清国会)

事業所名 (湯ヶ岡の郷介護老人福祉施設)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド エスパニアシリーズ KA-N1040H／ナースコール中継ユニット NU-1610			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月1日	5台	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・特に職員が少ない夜間帯での転落事故対策となる。 ・立位が保てず転倒の恐れが多い方、ベッドより転落が多い方、徘徊があり見守りが必要な方に効果が大きい。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・導入した離床センサー付きベッドは、利用者にとって違和感なく、ベッド上の動きにセンサーが感知し、ナースコールが反応した時に職員の対応が迅速になった。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・本機を導入した結果、ナースコールが反応することにより、ベッドから転落事故防止に繋がり、利用者の安全が確保できた。 (職員に対する効果) ・利用者の状態に合ったセンサーの感度設定（ベッドより起き上がり、端坐位、離脱）ができるためセンサーに振り回されることの負担が減った。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 （ 社会福祉法人 清国会 ）
事業所名（湯ヶ岡の郷 短期入所生活介護事業所）
サービス種別（ 短期入所生活介護 ）

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド エスパニアシリーズ KA-N1040H／ナースコール中継ユニット NU-1610			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月1日	1台	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・特に職員が少ない夜間帯での転落事故対策となる。 ・立位が保てず転倒の恐れが多い方、ベッドより転落が多い方、徘徊があり見守りが必要な方に効果が大きい。 （見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例） ・導入した離床センサー付きベッドは、利用者にとって違和感なく、ベッド上の動きにセンサーが感知し、ナースコールが反応した時に職員の対応が迅速になった。			
【見守り機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・本機を導入した結果、ナースコールが反応することにより、ベッドから転落事故防止に繋がり、利用者の安全が確保できた。 （職員に対する効果） ・利用者の状態に合ったセンサーの感度設定（ベッドより起き上がり、端坐位、離脱）ができるためセンサーに振り回されることの負担が減った。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人七恵会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム第二長上苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウント離床センサー付きベット KA-N1720F	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020 年 11 月 30 日	5 台	令和 3 年 1 月 27 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 多動の状態転倒の危険性のある入居者に優先的にセンサー付きベットを使用しています。そのため、センサーマットよりも早く反応するため、立上り等の動作に早く対応ができるようになりました。今後も、5 台と限られた台数しかありませんが、入居者の状態をアセスメントして、必要に応じて使用していきたいと思っています。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・床マットセンサーを跨いで離床される入居者にとっては転倒の危険を回避できています。 ・低床にすることでベットからの転落があっても大きなケガにつながらない。 ・離床に早く気付くため、転倒予防や転倒してしまった場合に、早く対応がすることが出来る。 (職員に対する効果) ・センサーの設定に種類があるので、より利用者の状態にあったタイミングでセンサー反応ができるようになっているため、安心感が持てるようになった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 真澄会)

事業所名 (特別養護老人ホーム 加島の郷)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守りベッド		パラマウントベッド エスパシオシリーズ NA-K1401H	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020 年 12 月 10 日	9	2020 年 12 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) - ナースコールを押すことを理解し難いベッドから起きようとする、転倒リスクが高い方 - 見守りの必要があり、転倒リスクがある方（主として夜間の利用が多い）			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) - ご利用者様の動き出し（初動）を早期に把握できることで、転倒・転落の防止が図れる。 - 見守りベッド利用で削減された見守りの時間を、他のご利用者様の介護時間に充てることが出来る。（見守りのための居室訪問が減少することで、ご利用者様の睡眠を妨げることが減少した。 - ご利用者によっては、以前に比してヒヤリハットの発生件数が減少した。 (職員に対する効果) - 見守りベッドの利用により、夜間の見守りが強化され職員のストレスが軽減された。 - 従前のマットセンサーに比してコードのつまづき・破損等注意の必要がなく精神的に楽になった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 真澄会)

事業所名 (特別養護老人ホーム 加島の郷)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守りベッド		パラマウントベッド エスパシオシリーズ NA-K1401H	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2020 年 12 月 10 日	1	2020 年 12 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】
(使用対象者の状態・使用の必要性等)

- ナースコールを押すことを理解し難いベッドから起きようとする、転倒リスクが高い方
- 見守りの必要があり、転倒リスクがある方(主として夜間の利用が多い)

【機器の導入効果】
(利用者に対する効果)

- ご利用者様の動き出し(初動)を早期に把握できることで、転倒・転落の防止が図れる。
- 見守りベッド利用で削減された見守りの時間を、他のご利用者様の介護時間に充てることが出来る。(見守りのための居室訪問が減少することで、ご利用者様の睡眠を妨げることが減少した。

(職員に対する効果)

- 見守りベッドの利用により、夜間の見守りが強化され職員のストレスが軽減された。
- 従前のマットセンサーと比べてコードでのつまづきによる破損等に注意する必要がなくなって精神的に楽になった。
- ショートのご利用者様なので日々入れ替わるので、これまではそれぞれの方の特徴を理解するのに時間を要したが、離床モードの設定により素早い対応が可能となり負担感が軽減した。

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 遠江厚生園)

事業所名 (特別養護老人ホーム 遠州の園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
離床センサー付きベッド		パラマウントベッド エスパシアシリーズ KA-N1480F	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020 年 11 月 30 日	2 台	2020 年 11 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

ベッド上で、多動であり通常ベッドからの転落・転倒などが想定され、骨折等の大怪我につながる恐れがあるご入居者様。市販の離床センサー設置の場合、躓きやご入居者様に違和感を与え不穏になってしまう。また、畳対応の場合、ご入居者様の衛生面、離床介助にあたる介護職員の腰への負担が懸念される。

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

ベッド内の荷重センサーが荷重の変化を検知するので、ご入居者様のプライバシーに配慮できている。畳上ではない為、ご入居者様の安心、安楽が保たれている。

(職員に対する効果)

離床介助時の介護職員の腰の負担が軽減された。また、荷重センサーでご入居者様の動きがわかるので、以前に比べ頻回な訪室回数が軽減した。

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ワムタック)
 事業所名 (コンフォートウェル藤枝)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 1 月 11 日	1 台	2020 年 12 月 7 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 年明けより、夜間の訪室が多い方に機器設置し、データ蓄積開始。 個別に生活パターン、身体状況を把握することで、特に夜間訪室を減少させ、夜勤者の業務量軽減を図る必要性があるため。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) データ蓄積中ですが、起床、臥床、離床等の状況も把握でき、具体的に利用者様への適切な対応ができつつあります。 (職員に対する効果) データを蓄積中ですが、呼吸、心拍が規定以上、もしくは以下になると検知し、アラームにて知らせてくれる等、直接訪室しなくても身体的状態の変化を把握できるので、特に夜間時の負担軽減が図られています。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ワムタック)
 事業所名 (介護付き有料老人ホームウエル静岡)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2020 年 12 月 8 日	5 台	2020 年 12 月 7 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 納品日翌日に、既に看取りケアが開始されている2名の方に使用。 残りの3台は夜間の訪室が多い方に機器設置し、データ蓄積開始。 看取りケアについては、24時間見守り介護の必要があるため。一方、特に夜勤者の業務量軽減を図る必要があるため、個別に生活パターン、身体状況を把握することで、特に夜間訪室を減少させるために活用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 納品日翌日に既に看取りケア開始の2名については、呼吸、心拍が規定以上、もしくは以下になると検知し、アラームにて知らせる事で、介護職員が適切な対応ができたので、十分なケアができたと感じます。 利用者様家族へ、(ご利用者様の)最期の時の説明、また、逐次適切な報告説明ができ、逝去前のご利用者様の身体的状況もデータで詳細に説明することができ、その説明にご家族様には納得いただきました。 (職員に対する効果) 呼吸、心拍が規定以上、もしくは以下になると検知し、アラームにて知らせる事で、直接訪室しなくても身体的状態の変化を把握でき、心身の負担軽減が図られました。逆に危険な状態を予め把握でき、最期の時間の前に看護師へのオンコール、家族への事前連絡、医師への相談等を早期に図ることができ、精神的負担の軽減にも繋がりました。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ワムタック)
 事業所名 (コンフォートウェル焼津)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 1 月 8 日	1 台	2020 年 12 月 7 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 年明けより、夜間の訪室が多い方に機器設置し、データ蓄積開始。 個別に生活パターン、身体状況を把握することで、特に夜間訪室を減少させ、夜勤者の業務量軽減を図る必要性があるため。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) データを蓄積中ですが、起床、臥床、離床等の状況も把握でき、具体的に利用者様への適切な対応ができつつあります。 (職員に対する効果) データを蓄積中ですが、呼吸、心拍が規定以上、もしくは以下になると検知し、アラームにて知らせてくれる等、直接訪室しなくても身体的状態の変化を把握できるので、特に夜間時の負担軽減が図られています。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 天竜厚生会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム翠松苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 離床センサー付超低床ベッド KA-N1570J	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年 12月 4日	8台	令和2年 12月 4日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・認知症があり、ナースコースでの呼び出しができず、ベッドから起き上がり離床しようとし転倒・転落が発生している。 ・夜間、PWCや車いすへの移動・移乗動作が不安定であり転倒の危険性が高い。 ・従来のセンサーは床に敷きコードなどを設置しなければならず、躓きやセンサーを避けようとしバランスを崩して転倒してしまうなどの危険がある。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・不要な訪室が減ることにより、プライバシーに配慮された環境を整えることができ、ご利用者の安眠へと繋がった。 ・本機を利用することにより、ご利用者の起き上がりや離床などの動作を正確に検知することができ、個別の対応をすることができるようになった。 ・センサー内蔵のため、センサーを別に設置する必要がなく、ベッド周りが整理され、躓いたりあえて避けたりすることがなくなったため、移動がしやすくなった。 (職員に対する効果) ・ご利用者の状態や必要度に合わせて設定を使い分けことができ、不要な訪室が減った。 ・自動見守り再開機能により、電源の入れ忘れといったヒューマンエラーがなくなった。 ・床にセンサーを敷いていないことで、居室清掃の際に邪魔にならない。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (株式会社 サンリッチ三島)

事業所名 (有料老人ホームサンリッチ三島)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
アンシエル			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 1 2 月 1 0 日	1 5 台	令和 2 年 1 2 月 1 0 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 状 態：認知症を患っている利用者及び身体機能の低下が著しい利用者 ・ 必要性：当施設は階層が 1 0 階ありますので、介護サービスを提供するにあたり、多少の時間を要することがあります。そこで、この見守り機器で緊急性があるかどうかを先に確認することができます。また、夜間の安否確認の訪室回数を減らすこともでき、感染症の予防にもつながります。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ 睡眠の状態、動作の状況 (呼吸数や脈拍数) が PC や iPad 上で把握できるので、瞬時に安否確認を行うことができます。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 見守り機器で 2 4 時間安否確認をしているので、今までよりは安心感が増しているようです。 ・ 夜間安否確認の訪室回数が減ったので、利用者の睡眠を妨げることも減りました。 (職員に対する効果) ・ 夜間安否確認の訪室回数が減ったので、業務量の削減は勿論、精神面の負担軽減にもつながっています。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人十字の園)

事業所名 (伊豆高原十字の園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウント エスパシアシリーズ超低床ベッド 離床CATCH (KA-N1570R)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月31日	9台	令和2年11月27日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知機能の低下により自身の身体状況が理解できず、転倒やベッドからの転落を繰り返していた利用者へ使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 利用者のADL状態によって、「起き上がり」「端座位」「離床」「見守り」とセンサー反応場面を選択できるため、単なる体動によるセンサー反応がなくなり、過度な訪室やセンサー音による睡眠の妨げが減った。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 個別の見守りケアにより、機器導入後の転倒・転落事故は0件である。頻繁な見回りによる訪室回数が削減し、より安眠できるようになったと思われる。 (職員に対する効果) 転倒・転落リスクを常に関心しながら支援を行っているが、適切なタイミングでの訪室が可能となったことで、精神的負担が軽減された。また、転落リスクによりベッドの使用が困難であった利用者が、ベッド使用可能となったことで、身体的負担(腰痛)が大幅に改善された。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人十字の園)
 事業所名 (伊豆高原十字の園ショートステイ)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウント エスパシアシリーズ超低床ベッド 離床CATCH (KA-N1570R)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月31日	1台	令和2年11月27日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知機能の低下により自身の身体状況が理解できず、転倒やベッドからの転落を繰り返していた利用者へ使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 利用者のADL状態によって、「起き上がり」「端座位」「離床」「見守り」とセンサー反応場面を選択できるため、単なる体動によるセンサー反応がなくなり、過度な訪室やセンサー音による睡眠の妨げが減った。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 個別の見守りケアにより、機器導入後の転倒・転落事故は0件である。頻繁な見回りによる訪室回数が削減し、より安眠できるようになったと思われる。 (職員に対する効果) 転倒・転落リスクを常に感じながら支援を行っているが、適切なタイミングでの訪室が可能となったことで、精神的負担が軽減された。また、転落リスクによりベッドの使用が困難であった利用者が、ベッド使用可能となったことで、身体的負担(腰痛)が大幅に改善された。			

機器導入効果報告書

法人名（医療法人社団 聖パウロ会）

事業所名（グループホーム今日香）

サービス種別（認知症対応型共同生活介護）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		PARAMOUNT BED Espacia シリーズ (KA-N1720C)	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月15日	2台	令和3年2月15日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 高齢のため筋力低下しており独歩は危険であるにもかかわらず、認知症のため夜間ベットから降りてしまい、転落・転倒の危険があるため、使用させて頂いている。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 転倒・転落のリスクが軽減した。 また、ベット内蔵型でコール連動しているため、利用者に対する負担が無い。 利用者が動きたいタイミングで職員が訪室するため、安心して頂けている。 (職員に対する効果) コール連動のため、利用者がベッドから立ち上がってしまう前に対応出来るため、転倒・転落のリスクが軽減していることから、夜間見守りの安心感につながっている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)

事業所名 (特別養護老人ホーム中伊豆)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1410J			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 1月28日	6台	令和3年 1月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症で危険意識の低い方や下肢筋力低下にて転倒リスクのある入居者様を使用しており、夜勤時など職員が少ない時間帯に見守り機器を使用することより転落・転倒する前に訪室できることで事故を未然に防ぐことができています。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベット内臓のセンサーにて入居者様、それぞれの状態に合わせ4段階(起き上がり、端座位、離床、見守り)に設定する事が出来、入居者様の動きの把握や事故防止に活用している。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 入居者様の起き上がりや離床などの動作を正確に検知して通知することが可能となり職員がいち早く駆けつけられるため導入後、転倒・転落などの事故は0件。また、従来のセンサーマットのように入居者様がコードを引っ張るなどの危険や、マットを踏まない様に跨ぎ転倒するなどの事故がなくなり入居者が安全に過ごす事ができている。 (職員に対する効果) 入居者様のベット上での動作を正確に検知出来るため、転倒リスクに対する不安感や精神的ストレスを軽減することが可能となる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)

事業所名 (中伊豆短期入所生活介護)

サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1410J			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 1月28日	1台	令和3年 1月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症で危険意識の低い方や下肢筋力低下にて転倒リスクのある利用者が使用しており、夜勤時など職員が少ない時間帯に見守り機器を使用することにより転落・転倒する前に訪室できることで事故を未然に防ぐことができています。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベット内臓のセンサーにて利用者様、個々の状態に合わせ4段階(起き上がり、端座位、離床、見守り)に設定する事が出来、利用者様の動きの把握や事故防止に活用している。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 利用者様の起き上がりや離床などの動作を正確に検知して通知することが可能となり職員がいち早く駆けつけられるため導入後、転倒・転落などの事故は0件。また、従来のセンサーマットのように利用者様がコードを引っ張るなどの危険や、マットを踏まない様に跨ぎ転倒するなどの事故がなくなり利用者様が安全に過ごす事ができている。 (職員に対する効果) 利用者様のベット上での動作を正確に検知出来るため、転倒リスクに対する不安感や精神的ストレスを軽減することが可能となる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 遠州中央福祉会)

事業所名 (豊田ゆうあいの里)

サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
超低床 3 モーター電動ベッド		パラマウント エスパシアシリーズ KA-N1380F	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 10 日	3 台	令和 2 年 12 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

①普段から単独行動による転倒・転落の危険性が高い方、②足の痛みがあり、立位保持が難しくなっているが、臥床時の単独行動でベッドからの転落の危険性が高い方、③日内、日差の精神・身体レベルの変化が大きく、内出血や皮膚剥離を生じやすい方に、現在ご利用いただいています。

(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)

ナースコールと連動しているので、直ぐに駆け付け、離床及び端座位などの状況把握ができます。

その状況を基に、その方にあったセンサーの設定変更ができます。

- ・事故の軽減：ヒヤリハット報告の集計で確認していきます。
- ・ベッドの使用状況と職員の負担軽減：担当者会議で確認していきます。

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

- ・ベッド端座位になった際、足底が床につきやすくなった。(安定感がアップした)
- ・超低床にしベッドサイド緩衝マットを併用することで、転落時の衝撃に関しリスク軽減が図られた為、センサー自体を用いることがなくなった。
- ・床からの介助理解に乏しく、介助で持ち上げられることの心理(恐怖)、身体(圧迫)の負担が減少した。

(職員に対する効果)

- ・離床介助が行いやすくなり、腰痛予防になっている。
- ・端座位で足底が床につけられる為、安心して介助を受けてもらえる。
- ・マット交換や着替えなど、ベッド上で行えるので屈み動作の負担が減った。

見守り機器導入効果報告書

法人名 (医療法人社団 共生会)

事業所名 (介護老人保健施設エコトープ)

サービス種別 (介護保健施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド KA-N1410F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月16日	5 台	令和2年12月16日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 現在、転倒・転落の危険が高いと判断した利用者様や入所後の状態把握のために離床センサー（市販のもの）を設置し事故防止への対応をしている。床置き型センサーはつまずきの原因や、本人が片付ける、よける行動により危険度が発生している。またセンサーをおくことで利用者様の不安となり、対応を要することがあり職員への負担につながっている。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 導入した離床センサー付きベッドは、通常のベッドとかわらないため違和感がない。また、利用者様の行動、行動のはやさ等、状態に応じた設定ができるため、過剰なセンサー反応を防ぐこともでき、事故防止につなげることができていると考える。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 離床センサー付きベッドを導入することにより、利用者様の状態に応じたセンサー設定が可能となった。このため、過剰なセンサー反応が少なくなり、利用者様の不安、不穏等が減少している。また、センサー反応が的確であることから、職員の対応がスムーズとなり事故防止につなげることができている。つまずく、滑る、よける等の危険も減少している。 (職員に対する効果) 利用者様の状態によりセンサー設定を変更することが可能なため、検討し適切なセンサー設定を考えることができた。どのようにすれば事故防止につなげ、かつ職員自身の負担も軽減できるか考え行動する機会となっている。センサーを適切に設定することができはじめているため、過剰、不要なセンサー反応に振り回されることが少なくなりつつあり、負担が減少している。また、他利用者様へのケアにも集中できるようになってきたと思われる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (伊豆中央ケアセンター)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
離床センサー付きベッド(見守り機器)		シーホネンス離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月31日	1台	令和3年1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・夜間の不穏行為に対する事故防止対策 ・ナースコールを利用することが困難で離床による転倒リスクが高い方 ・歩行が安定せず、見守りが必要な方 (使用の必要性) ・ベッドからの離床にあたり、いち早く職員が見守りにつけることができる。 ・起き上がるタイミングが分かってきたので、訪室の時間を計れる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・センサーがベッドに内蔵されていることで、利用者が気付くことなく体動に合わせてセンサーが反応し、適切に訪室ができ、転倒、転落事故等を未然に防ぐことができる。 ・夜間の訪室回数の見直しにより、利用者の安眠の確保ができる。 (職員に対する効果) ・転倒のリスクが高い利用者への配慮、および事故への不安は職員にとって精神的に大きな負担だったが、その軽減が図られた。 ・訪室の回数の見直しができ、職員の身体的負担の軽減ができる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)

事業所名 (伊豆中央ケアセンター)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
離床センサー付きベッド (見守り)		シーホネンス離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 31 日	7 台	令和 3 年 1 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・夜間の不穏行為に対する事故防止対策 ・ナースコールを利用することが困難で離床による転倒リスクが高い方 ・歩行が安定せず、見守りが必要な方 (使用の必要性) ・ベッドからの離床にあたり、いち早く職員が見守りにつけることができる。 ・起き上がるタイミングが分かってきたので、訪室の時間を計れる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・センサーがベッドに内蔵されていることで、利用者が気付くことなく体動に合わせてセンサーが反応し、適切に訪室ができ、転倒、転落事故等を未然に防ぐことができる。 ・夜間の訪室回数の見直しにより、利用者の安眠の確保ができる。 (職員に対する効果) ・転倒のリスクが高い利用者への配慮、および事故への不安は職員にとって精神的に大きな負担だったが、その軽減が図られた。 ・訪室の回数の見直しができ、職員の身体的負担の軽減ができる。			

機器導入効果報告書

法人名 (公益社団法人有隣厚生会)

事業所名 (富士小山病院)

サービス種別 (介護療養型医療施設)

機器の種別		機器の製品名	
ベッド		フランスベッド 見守りケアシステム M2 (Wi-Fi 仕様) PC1 M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
R 3 年 3 月 3 0 日	6 台	R 3 年 3 月 3 0 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・筋力低下を伴う認知症症状のある利用者が転倒、転落する可能性があると判断した場合 ・後付けセンサーを利用者が理解した場合、自己にて外してしまうことや、センサーをつけているストレスを感じてしまう利用者 ・認知症はあるが、自力にて体動可能で、離院する可能性がある利用者			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベッド内臓により、不要な訪室がなくプライバシーの保護が可能となっている。 ・以前はセンサーをつけられていることを患者が理解し、ストレスを感じてしまう事もあった。また、センサーをつけたことによる転倒リスクやせん妄誘発してしまうことを回避できている。 ・センサーをつけたことにより、利用者の ADL の評価をよりこまめに行い利用者にあった離床動作の介助などが行えるようになった (職員に対する効果) ・介護職員の業務負担感の削減につながった ・利用者の体動がリアルタイムにナースコールとして確認できるのでタイムリーに訪室が可能であり、利用者とともに職員の満足度は高くなった			

機器導入効果報告書

法人名 (医療法人社団 心)
事業所名 (坂の上在宅医療支援医院)
サービス種別 (短期入所療養介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		バイオソニックセンサー (BSS001-WL-WS1)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 10 日	1 セット	令和 2 年 12 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 当院では、転倒リスクの高い方に対し見守り機器を使用している。今回購入したバイオソニックセンサーは超音波・赤外線センサーであり対象者の動きを検知して報知する為、これまでに使用していたセンサーマットに比較して、対象者の動きを早く察知することが出来る。このため職員は転倒リスクが高い利用者へより早い動き出しの段階で対応することが可能になり、事故予防効果がある。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 起き上がり動作の動きを開始した段階で感知できるため、利用者の転倒転落予防効果が高いと感じている。 ・ 一般的なセンサーに比べ、形状的に目立ちにくく利用者が監視される圧迫感を感じにくいと思われる。 (職員に対する効果) ・ 見守り業務が効率化、業務量や負担が軽減され、利用者様へのケアに費やす時間を生み出すことが出来た。また、これに伴い職員のストレスも軽減されたと思われる。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社 フィユ)

事業所名 (マ・メゾン花水木長泉)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		リコーみまもりベッドセンサーシステム	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月27日	8台	令和3年1月27日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 使用対象者の状態…ベッドより転落、転倒リスクが非常に高い入居者様 使用の必要性…常時見守りが必要な入居者が一定数いること。 また認知症や医療依存度の入居者様が多く、見守り機器による状況把握は必要であった。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・見守り機器私用入居者は転倒件数が減少ほんした。 ・巡視により入居者様が受けていたストレスを軽減できた。 ・活動履歴レポートの把握により入居者様の生活リズムを把握でき、本人様の沿ったケアプランの作成ができた (職員に対する効果) 日中、夜間共に巡視の回数を減らすことができた。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (独立行政法人地域医療機能推進機構)
 事業所名 (三島総合病院附属介護老人保健施設)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月	10	令和3年3月19日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・認知症があり立位不安定な状態で、起き上がろうとした際、転倒転落リスクが高い利用者や職員の介入を拒否するような利用者に対し、危険予知が困難なため離床センサー機能が必要となる。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・離床センサー機能。 ・利用者に合わせた高さ調整。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・低床ベッドのため、転落した際のリスクが軽減された。 ・低床のため立位になるのが困難となり、転倒のリスクが軽減された。 ・従来のマット型センサーに比べ、ベッドにセンサー内蔵されているため、検知率が向上した。 ・転落事象もあったが、低床でありセンサーの検知率が向上したため、大きな事象とならなかった。 (職員に対する効果) ・転倒、転落のリスクが軽減されるため、職員の見守り時の精神的負担が軽減された。 ・利用者の行動に合わせセンサーの調整が可能になり、職員の体力的負担が軽減された。 ・移乗の際、利用者個々の状態に応じ高さ調節できるので、職員の負担軽減となった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 誠信会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム がつく 明和園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機能付き介護ベッド		フランスベッド 見守りケアシステム M2 FBD-N936 X1 M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月27日	2台	令和2年11月1日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・認知症によりコールにて排泄意向・支援要請が出来ないご利用者様に対し使用。 ・新規入所者に対し、1日の行動パターンの把握のために使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・排泄兆候の際、訴えを体動にて職員に表せるようになった事で、必要な支援を受けられるようになり失禁が減少した。 ・不必要な排泄確認が減少。羞恥心への配慮が出来た。また安楽な睡眠時間の確保に繋がった。 ・電源が減った事により安全な生活環境で過ごせるようになった。 ・行動パターンの把握により、必要な支援が適切なタイミングで受けられるようになった。 (職員に対する効果) ・センサースイッチの付け忘れがなくなった。 ・センサーが内臓されている事で、単独のセンサーマットのように設置位置の確認をその都度する必要がなくなった。 ・適切なタイミングでの支援介入が出来た。また失禁時の衣類汚染等が減少し、介護負担が軽減した。 ・1台で様々な行動パターンに対する設定が出来るため、その後の支援に繋げやすくなった。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (浜北医療生活協同組合)
 事業所名 (生協デイサービスにじの家)
 サービス種別 (通所介護事業所)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド パラマウントベッド株式会社製造「眠りSCUN」NN-1520型			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月18日	2セット	令和2年12月18日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 転倒リスクが高い利用者が臥床される時に使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 通知機能により利用者が離床する前に感知でき、早めの対応をすることに役立っている。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 睡眠状態や呼吸状態をリアルタイムで把握することができ、転倒などの事故を防ぐことができる。 (職員に対する効果) 利用者が離床する前に対応することができ、次のケアをスムーズに進めることができる。又、職員の肉体的、精神的負担の軽減に寄与してくれている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名（ 浜北医療生活協同組合 ）

事業所名（ 生協デイサービスきたはまの郷 ）

サービス種別（ 通所介護事業所 ）

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド パラマウントベッド株式会社製造「眠りSCUN」NN-1520型			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月18日	2セット	令和2年12月18日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ナースコールを押すことができず、且つ、転倒リスクが高い利用者に使用している。 （見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例） 通知機能により利用者が離床する前に感知でき、早めの対応をすることに役立っている。			
【見守り機器の導入効果】 （利用者に対する効果） 睡眠状態や呼吸状態をリアルタイムで把握することができ、起きだしてしまう前に対応ができるので利用者の転倒防止に役立っている。 （職員に対する効果） 利用者が動き出す前に対応でき、転倒事故を未然に防ぐことができることで、安心して業務に就くことができている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名（ 浜北医療生活協同組合 ）

事業所名（ 生協ショートステイきたはまの郷 ）

サービス種別（ 短期入所生活介護事業所 ）

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド パラマウントベッド株式会社製造「眠りSCUN」NN-1520型			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月18日	2セット	令和2年12月18日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・主に、認知症があり、ナースコールを押すことが難しく、転倒・転落リスクが高い利用者に使用している。 ・認知症はないが、遠慮してナースコールを押さない転倒リスクのある利用者にも使用している。 （見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例） 離床センサーとして活用できている。また、睡眠状態・呼吸状態を確認できるため、健康状態の情報を得ることができる。			
【見守り機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・利用者の転倒・転落を防ぐことができている。 ・遠慮してナースコールを押さない利用者に対して、さりげなく見守りすることができている。 ・入眠されている利用者に対して、巡視などで睡眠を妨げることがないようになった。 （職員に対する効果） ・利用者の睡眠状態や呼吸状態をモニター上で確認することができ、夜間に無駄な動きをすることがなく、職員の肉体的、精神的負担を軽減することができている。 ・利用者の臥床されている時間、離床された時間や、呼吸状態を記録することができおり、利用者の行動パターンや、健康状態を可視化できるようになった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)

事業所名 (北狩野ケアセンター)

サービス種別 (小規模多機能居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
離床センサー付きベッド(見守り機器)		シーホネンス離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月31日	1台	令和3年1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・夜間の不穏行為に対する事故防止対策 ・ナースコールを利用することが困難で離床による転倒リスクが高い方 ・歩行が安定せず、見守りが必要な方 (使用の必要性) ・ベッドからの離床にあたり、いち早く職員が見守りにつけることができる。 ・起き上がるタイミングが分かってきたので、訪室の時間を計れる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・センサーがベッドに内蔵されていることで、利用者が気付くことなく体動に合わせてセンサーが反応し、適切に訪室ができ、転倒、転落事故等を未然に防ぐことができる。 ・夜間の訪室回数の見直しにより、利用者の安眠の確保ができる。 (職員に対する効果) ・転倒のリスクが高い利用者への配慮、および事故への不安は職員にとって精神的に大きな負担だったが、その軽減が図られた。 ・訪室の回数の見直しができ、職員の身体的負担の軽減ができる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
事業所名 (北狩野ケアセンター)
サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
離床センサー付きベッド (身体機能)		シーホネンス離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 31 日	1 台	令和 3 年 1 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・夜間の不穏行為に対する事故防止対策 ・ナースコールを利用することが困難で離床による転倒リスクが高い方 ・歩行が安定せず、見守りが必要な方 (使用の必要性) ・ベッドからの離床にあたり、いち早く職員が見守りにつけることができる。 ・起き上がるタイミングが分かってきたので、訪室の時間を計れる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・センサーがベッドに内蔵されていることで、利用者が気付くことなく体動に合わせてセンサーが反応し、適切に訪室ができ、転倒、転落事故等を未然に防ぐことができる。 ・夜間の訪室回数の見直しにより、利用者の安眠の確保ができる。 (職員に対する効果) ・転倒のリスクが高い利用者への配慮、および事故への不安は職員にとって精神的に大きな負担だったが、その軽減が図られた。 ・訪室の回数の見直しができ、職員の身体的負担の軽減ができる。			

機器導入効果報告書

法人名 (医療法人財団 百葉の会)

事業所名 (介護老人保健施設 ききょうの郷)

サービス種別 (介護老人保健施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月12日	5台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 見守りや移動時の介護を特に要する利用者向けとして、5台を導入。 これまでの様子(離床回数、離床時間、排泄の有無など)を踏まえ、今後の対応予測(介助の方法、回数、時間の変更見込み、それに合わせた業務全般の見直し)について職員間で協議をしている。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 居室を訪問する機会が減り、よりプライバシーが保たれるようになった。 見守り機器の感知により、これまでより早く職員が居室を訪問できる為、安心感の向上につながっていると思われる。 (職員に対する効果) 居室の訪問回数、いつまで見守りが必要なのかという不安、常に見ていなければいけないというストレス等が少なくなった。 また業務全般の見直し、残業時間の確認について等の打ち合わせ機会を増やしている。			

機器導入効果報告書

法人名 (医療法人財団 百葉の会)

事業所名 (メディカルケアハウス リライフ宇東川)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月12日	4台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 見守りや移動時の介護を特に要する利用者向けとして、4台を導入。 これまでの離床回数や離床時間を踏まえ、今後の対応予測(介助の方法、回数、時間の変更見込み)と、それに合わせた業務全般の見直しについて職員間で協議をしている。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 寝返りや離床の確認等、居室を訪問する機会が減り、プライバシー保護が向上している。 見守り機器の感知により、これまでより早く職員が居室を訪問できる為、安心感の向上が図られている。 (職員に対する効果) 以下の効果が出ている。 ①居室の訪問回数減少 ②常に見守りをするストレス(寝ているところを訪問する申し訳なさを含む)の減少 ③職員の意識向上 ④介護以外の業務全般の見直しの打ち合わせによる、職場の活性化			

機器導入効果報告書

法人名 (医療法人財団 百葉の会)
 事業所名 (メディカルケアハウス リライフ富士)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月12日	4台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 見守りや移動時の介護を特に要する利用者向けとして、4台を導入。 これまでの離床回数や離床時間を踏まえ、今後の対応予測(介助の方法、回数、時間の変更見込み、それに合わせた業務全般の見直し)について職員間で協議をしている。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 寝返りや離床の確認等、居室を訪問する機会が減り、プライバシーの保護が向上されている。 見守り機器の感知により、これまでより早く職員が居室を訪問できる為、安心感の向上が図られている。 (職員に対する効果) 以下の効果が出ている。 ①居室の訪問回数減少 ②常に見守りをするストレス(寝ているところを訪問する申し訳なさを含む)の減少 ③職員の意識向上 ④介護以外の業務全般の見直しの打ち合わせによる、職場の活性化			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 信愛会)
事業所名 (小規模特別養護老人ホーム 丘ホーム)
サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名			
見守り機器		ペイシェントウォッチャー Plus			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日		リースの契約期間	
令和3年 1月 18日	2台	令和3年 1月 18日		年 月 日から 年 月 日まで	
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 個室内での転倒・転落事故防止のため、居室内に職員が入らなくとも、動きの有無を確認できる見守り機器ペイシェントウォッチャーを2台導入し、個室内の状況を遠隔で見守る。 この機能により、特に不穏状態の利用者が個室にいる際も、定期巡回の頻度を上げ様子見に訪室せずとも、本人の状態を把握することができ、また動きあれば警告音が発せられることからリスク軽減につながる。					
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 利用者の行動を見守ることで、転倒などのリスクを軽減することができた。 事故発生時も状況が確認できることから、事故原因が分析しやすくなった。 (職員に対する効果) 映像により、事故や行動の分析がしやすくなったことから職員共同での対応がしやすくなった。 不穏により転倒リスクがある利用者への頻回な訪室をしなくても良くなった。					

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
 事業所名 (特別養護老人ホームいちごの里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付ベッド KA-N1410K			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月21日	8台	令和3年1月21日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ベッドより、転落転倒リスクの高いご利用者様に使用している。 ・ベッドへの移乗やベッドから車いすへの移乗が不安定で介助を必要とするが、ご自分で行ってしまう方や、行おうとしてしまう方に使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ベッドより起き上がり時にセンサーが反応する為、速やかに訪室して転落転倒の予防になっている。 ・ご自分で移乗を行おうとするが、不安定で介助が必要な方に対しても、動作を行う前に対応できるようになったことが増えた。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・本機を導入したことにより、ご利用者様の起き上がり時にセンサーが反応することにより、以前より転倒転落のリスクの予防に繋がっている。 ・転倒転落のリスクが高いご利用者様の動きに合わせセンサーが反応する為、安全に居室で休んで頂けることに繋がっている。 (職員に対する効果) ・職員は、転倒転落のリスクの高いご利用者様の動向を把握しながら、他の業務に当たることができるため、転倒転落に対する不安感を以前より軽減することが可能となった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)

事業所名 (第二九重荘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		眠り SCAN NN1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 2 月 15 日	4 台	2021 年 2 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） 従来型の施設で北棟・南棟を行き来するのに遠いため、介護ステーションから遠い南棟の転落、転倒のある入居者に使用。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） 排泄、離床のタイミングが分かってもらえることで必要な介助、見守りが受けられる。睡眠時間、排泄間隔が分かることで危険予測ができる。 （職員に対する効果） 使用者については見回り頻度を下げられ、館内での移動頻度や距離を減らせた。早めにトイレ誘導を行うことで転倒のリスクを減らしている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)

事業所名 (第二九重荘 (ユニット))

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		眠り SCAN NN1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 2 月 15 日	6 台	2021 年 2 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜勤時に離れたユニット2つを担当しなければいけない1Fユニットに使用する。 夜勤中に動き転落、転倒のある入居者に使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 排泄、離床のタイミングが分かって、コールを押さなくても介助が受けられる。 睡眠時間、排泄間隔が分かることで危険予知ができる。 (職員に対する効果) 使用者については見回り頻度を下げられ、館内での移動頻度や距離を減らせる。 動きの多い時間帯によって、待機ユニットを変更して呼び出しに備えられる。 コールを押してもらえない入居者にも見守りに入ることができるようになった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)

事業所名 (ショートステイ第二九重荘)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		眠り SCAN NN1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 2 月 15 日	1 台	2021 年 2 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜勤の際には第二九重荘の夜勤が対応するが、棟が違うため移動に時間がかかるうえ、定時の見回り以外に様子を知る方法がない。 徘徊や転落、転倒のある利用者に使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 排泄、離床のタイミングが分かってもらえることで必要な介助、見守りや投薬等が受けられる。睡眠時間、排泄間隔が分かることで危険予知ができる。 (職員に対する効果) 使用者については見回り頻度を下げられ、館内での移動頻度や距離を減らせる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人修徳会)

事業所名 (特別養護老人ホームかなや)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		パラマウントベッド エスパシアシリーズ KA-N1570F 離床CATCH内蔵	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月10日	5台	令和2年12月10日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 自立で動ける利用者様 ・ 新規入所でご様子が解らないご利用者様 ・ 超低床機能付きなので、ご自宅で布団の生活されていた方にベッドに慣れていただく ・ ナースコールを押さないで自立で動いてしまう方の見守り			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 体動が多い方の転落の危険を回避できる ・ 自立で動ける(コールを押さない)方の動きが把握できるので転倒の危険が回避できる ・ ナースコールと見守りセンサーの併用でより安全に過ごしていただける (職員に対する効果) ・ センサーでご利用者様の様子が伝わるので見守りしやすい ・ 新規入所のご利用者様の様子の把握がしやすいのでより良い介護ができる ・ 超低床機能も付いているので、職員の介護負担が軽減された			

機器導入効果報告書

法 人 名 (医 療 法 人 財 団 百 葉 の 会)

事 業 所 名 (介 護 老 人 保 健 施 設 星 の し ず く)

サ ー ビ ス 種 別 (介 護 老 人 保 健 施 設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月12日	5台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 見守りや移動時の介護を特に要する利用者向けとして、5台を導入。 これまでの様子(離床回数、離床時間、排泄の有無など)を踏まえ、今後の対応予測(介助の方法、回数、時間の変更見込み、それに合わせた業務全般の見直し)について職員間で協議をしている。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 居室を訪問する機会が減り、よりプライバシーが保たれるようになった。 見守り機器の感知により、これまでより早く職員が居室を訪問できる為、安心感の向上につながっていると思われる。 (職員に対する効果) 居室の訪問回数減少、常に見守りが必要であるというストレスの減少、新しい業務(ICT化)が加わったという職員の意識向上、業務全般の見直しの議論がなされている。			

機器導入効果報告書

法 人 名 （ 医 療 法 人 財 団 百 葉 の 会 ）

事 業 所 名 （ 介 護 老 人 保 健 施 設 鶴 舞 乃 城 ）

サ ー ビ ス 種 別 （ 介 護 老 人 保 健 施 設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月12日	5台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） 見守りや移動時の介護を特に要する利用者向けとして、5台を導入。 これまでの様子（離床回数、離床時間、排泄の有無など）を踏まえ、今後の対応予測（介助の方法、回数、時間の変更見込み、それに合わせた業務全般の見直し）について職員間で協議をしている。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） 居室を訪問する機会が減り、よりプライバシーが保たれるようになった。 見守り機器の感知により、これまでより早く職員が居室を訪問できる為、安心感の向上につながっていると思われる。 （職員に対する効果） 居室の訪問回数減少、常に見守りが必要であるというストレスの減少、新しい業務（ICT化）が加わったという職員の意識向上、業務全般の見直しの議論がなされている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人修徳会)

事業所名 (短期入所生活介護事業所かなや)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		パラマウントベッド エスパシアシリーズ KA-N1570F 離床CATCH内蔵	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月10日	1台	令和2年12月10日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 自立で動ける利用者様 ・ 新規入所でご様子が解らないご利用者様 ・ 超低床機能によりご自宅で布団の生活されていた方がご自宅と同じ環境で過ごせる ・ ナースコールを押さないで自立で動いてしまう方の見守り			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 体動が多い方の転落の危険を回避できる ・ 自立で動ける(コールを押さない)方の動きが把握できるので転倒の危険が回避できる ・ ナースコールと見守りセンサーの併用でより安全に過ごしていただける (職員に対する効果) ・ センサーでご利用者様の様子が伝わるので見守りしやすい ・ 新規入所のご利用者様の様子の把握がしやすいのでより良い介護ができる ・ 超低床機能も付いているので、職員の介護負担が軽減された			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人)

事業所名 (ケアハウス わだの里)

サービス種別 (地域密着型特定施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
KA-N1470J パラマウントベッド(離床CHTCHⅢ)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月23日	2台	令和2年12月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ナースコールを押さずにベッドから起き歩こうとされる方で、歩行不安定の方。 ・落ち着きがなく多動でベッドからの転落の危険性が高い方。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用) ・それぞれ行動パターンの異なるご利用者に対してベッド内蔵のセンサーにより、ベッド上での動きを4つのメニュー(起き上がり・離床予報・離床・見守り)と設定でき動きに合わせ自動で感知。使い勝手が良い。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・歩行不安定また歩行困難の方等に対しそれぞれの動きのタイプに合わせた設定ができるため転倒事故予防、怪我予防に役立っている。 ・ご利用者の生活リズムを把握することで、個別ケアの充実が図られる (職員に対する効果) ・効率的な見守りが可能となり、身体的負担と共に精神的負担の軽減につながっている。 (特に夜勤勤務者) ・自動見守り再開機能により、電源の入れ忘れといったヒューマンエラーを防ぐことができた。 ・誤報が少ないため無駄な駆けつけが減少し、個別ケアの充実が図られるようになった。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (医療法人社団 清秀会)

事業所名 (介護老人保健施設 ケア・センターひまわり)

サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
フランスベッド社製 見守りケアシステム M2 FBR-N135 PS02/M2			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月12日	10台	令和3年2月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症ありコール対応出来ずベッドから起き上がり離床しようとして転落・転倒の危険あるため使用。移動・移乗・多動時の立位保持、立位歩行不安定からくる転倒・転落防止に繋がっている。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 転倒・転落防止リスクが高い方に使用。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・体動を検知してくれるので、すぐ保湿し転倒リスクを減らすことができる (職員に対する効果) ・その方に合った個別対応ができる ・夜間の起き出しや排泄のタイミングを把握できる ・不必要な訪室が減り、業務の精神的ストレスを軽減できる			

見守り機器導入効果報告書 (初回)

法人名 (社会福祉法人斉慎会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム西之島の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド株式会社「眠り SCAN」NN-1520			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 25 日	8 台	令和 3 年 3 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・看取り対象者や健康状態不安定な方の状態変化の早期発見のために使用しています。それ以外にも、夜間不眠の方や入居間もない方のご様子の確認にも使用することがあります。 ・転倒リスクがある方の離床センサーとしての使用もあります。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・転倒リスクがある方の離床センサーとしての情報。 ・夜間睡眠時のバイタル情報。 ・看取り対象者のバイタル情報。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・転倒リスクがある方に離床センサーとして使用することにより、転倒リスクの早期発見と転倒未然防止に効果があります。 ・夜間不眠の方の睡眠状況を把握することにより、適正な排泄パターンの組み立てに役立っています。 ・センサーによるバイタル情報の確認により、利用者の安眠を助け夜間のプライバシーの配慮にも繋がります。 (職員に対する効果) ・転倒リスクがある方に離床センサーとして使用することにより、見守り職員のマンパワーと職員のストレス軽減に効果があります。 ・夜間睡眠状況の把握が、適正なケアマネジメントの運用に活用されています。 ・夜間のバイタル情報の把握により、職員の精神的不安・肉体的疲労の軽減を助長します。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人齊慎会)

事業所名 (特別養護老人ホーム 西貝の郷)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド株式会社「眠りSCAN」NN-1520			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月25日	8台	令和3年3月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症による昼夜逆転や徘徊、幻視などの精神・行動障害のあるご入居者や身体の状態の理解が乏しい入居者の転倒リスク軽減のために使用しています。また、入居後間もないため生活リズムが不明のご入居者や健康状態が不良のご入居者の生活状況・健康状態の把握のために使用しています。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベッド上での起き上がりや離床を感知したときに職員が訪室して対応しています。また、測定したデータからご入居者の生活状況を分析したり、健康状態の把握のために活用しています。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 居室内のご入居者の状態が分かることで、職員はご入居者の状態に合わせた動きや対応ができ、ご入居者の安心・安全に繋がっていると思われます。また、生活状況や健康状態の把握ができることで、体調の変化や異常の早期発見が可能になります。 (職員に対する効果) 離れた場所においても、ご入居者の状態が分かるため、職員の身体的・精神的負担が軽減されます。また、測定データを活用することでご入居者の状態に合わせたケアが可能になり、業務を効率的に行うことができるようになりました。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 七恵会)

事業所名 (在宅複合型施設 長上苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウトベッド 離床センサー付きベッド KA-N1480F	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月22日	3台	令和3年3月22日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・歩行が不安定で尚且つナースコールを押すことができず、ベッドからの転落、転倒の危険性が高いご利用者に使用。 ・普段は畳に布団を敷き休まれているご利用者が、お試しでベッドを利用する際に使用。 ・新規ご利用者で、ご家族も自宅での夜間の様子が把握できていないご利用者に使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベッドからの転落、転倒の危険性が高いご利用者に対しては、動きの把握が常にできるようになったことで、事故を未然に防ぐことができています。 ・お試しでベッドを利用するご利用者に対しては、センサー反応があった際、職員がすぐに訪室ができることで安全の確保ができており、本人の不安軽減にも繋がっている。 ・新規利用者でご自宅での夜間の様子が分からないご利用者に対しては、何かあれば職員がすぐに訪室することで、安心に繋がられている。また、センサー反応した時間や内容をケアマネ、ご家族に伝えることで夜間の状態を共有することもできている。 (職員に対する効果) ・起き上がり、端座位、離床、見守りとご利用者の状態に合わせて設定できることで、適宜センサーが反応して対応ができるため、事故に対する不安軽減や通常以上の巡回に対する負担軽減に繋がられている。また、事故件数の減少により、書類作成等の負担軽減にも繋がられている。 ・令和元年度に導入したものより低床となるベッドのため、マットレスから床までの高さが減ったことでさらに不安軽減ができています。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和光会)

事業所名 (多床室 特別養護老人ホーム 朝霧の園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 25日	5台	令和3年 3月 25日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 主に要介護状態にある利用者で行動の変化が大きいと予測される利用者			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 睡眠の状態や身体状況の把握ができ事故を未然に防ぐ (職員に対する効果) 転倒の危険のある利用者の状況がリアルタイムで確認できて精神面で特に介護負担の軽減につながっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和光会)
事業所名 (ユニット型 特別養護老人ホーム 朝霧の園)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 25日	4台	令和3年 3月 25日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） 主に要介護状態にある利用者で行動の変化が大きいと予測される利用者			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） 睡眠の状態や身体状況の把握ができ事故を未然に防ぐ （職員に対する効果） 転倒の危険のある利用者の状況がリアルタイムで確認できて精神面で特に介護負担の軽減につながっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和光会)

事業所名 (短期滞在 朝霧の園)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 25 日	1 台	令和 3 年 3 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 主に要介護状態にある利用者で行動の変化が大きいと予測される利用者			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 睡眠の状態や身体状況の把握ができ事故を未然に防ぐ (職員に対する効果) 転倒の危険のある利用者の状況がリアルタイムで確認できて精神面で特に介護負担の軽減につながっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和光会)
 事業所名 (介護老人福祉施設なごみ)
 サービス種別 (特養)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社「眠り SCAN」	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月22日	3台	令和3年3月22日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ① 看取りの状態の方に使用→呼吸の状態などの確認のため使用。 ② 歩行可能な認知症の方に使用→日中寝てしまうことも多く、夜間帯の覚醒状態の確認のため。 ③ ベッドから転落の危険性のある方に使用→睡眠の状態を把握することと、危険の事前察知のため。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） 導入後職員への周知を行い、現在利用者の選定が終わり使用開始したばかり。現在データを収集している段階のため、十分な評価ではできないが、特に転落予防で使用している方に関しては、事前に確認できる効果を感じられる。 （職員に対する効果） 利用者の状態把握や、部屋への訪問頻度の軽減、職員の心的負担の軽減につながっている。 パソコンで確認できるので、職員の安心感につながっている			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人慈照会)

事業所名 (特別養護老人ホーム浜石の郷)

サービス種別 (介護福祉施設 (従来型))

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月10日	5台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ご入居者の状態 (睡眠・覚醒・起き上がり・離床) が把握できる。 ・体動が激しくベッドより転落の危険がある。 ・分単位で様子観察をしなければいけないご入居者 (看取りの方)			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・居室での状態「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」がわかるので、無駄な訪室をせずご入居者の良眠妨げない。 ・目が覚めている時に介護することで、介護の優先順位がつけることができ、ご入居者の安全・安心・満足度につながる。 (職員に対する効果) ・居室での状況が見える化されることで、行動の変化が予測できるようになり職員の精神的負担を減らすことができる。 ・無駄な訪室回数を減らすことができ、効率的な業務を行うことができる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人慈照会)

事業所名 (特別養護老人ホーム浜石の郷)

サービス種別 (介護福祉施設 (ユニット型))

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月10日	4台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ ・歩行不安定なご入居者が、夜勤帯の職員が少ない時トイレに何度も行かれることが多く転倒の危険があり、歩き出す前に駆けつける必要がある。 ・ナースコールを押さずにベッドから起き歩こうとされる方で歩行不安定な方。 ・ベッド上での体動が激しく転落の危険性がある。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・歩行不安定なご入居者に対し、設定により歩き出す前に駆けつけることができ転倒の予防になっている ・センサーの感度が優れ誤作動が減り、訪室回数が減り、ご入居者の良眠を妨げることがなくなった。 ・ベッド一体型センサーのため、上半身の段差ができず不快な感じがなく休むことができる。 (職員に対する効果) ・効率的な見守り可能 ・介護職員 (特に夜勤者) の身体的・精神的負担の軽減につながっている。 ・誤報が少ないため無駄な駆けつけが減少し、他作業・活動に専念できる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人慈照会)

事業所名 (特別養護老人ホーム浜石の郷)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月10日	1台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・帰宅願望が強く 多動なご利用者の居室内の状況を把握する。 ・体調不良のご利用者の状態の把握 ・歩行不安定で転倒 転落のリスクがあるご利用者の状態把握			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベッド上での状態が把握できるので、無駄な訪室をせず、ご利用者の良眠を妨げない。 ・覚醒しているときに介護することで、介護の優先順位をつけ、ご利用者の安全・安心・満足度の向上がはかれる。 (職員に対する効果) ・居室での状況が見える化されることで、行動変化の予測ができるようになり職員の精神的負担を減らすことができる。 ・無駄な訪室を減らし、効率的な業務が行える。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人慶成会)
 事業所名 (特別養護老人ホームグリーンヒルズ東山)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠り SCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月21日	14台	令和3年2月16日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 入居者の睡眠状態を知ることは、その方の生活の質を上げるためにはとても重要なことと考える。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 夜間の睡眠の質は、精神疾患にて内服薬を変更したときの評価としてとても重要で、この機器から得られたデータは、受診時にドクターへの情報提供としてとてもよい根拠となる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 排泄介助など睡眠が浅くなったタイミングにて介入することで、安眠につなげることが出来ている。 (職員に対する効果) 不必要な訪室が減り、業務の負担がなくなる。 ターミナル時の職員精神的ストレスを軽減できる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 珀寿会)

事業所名 (特別養護老人ホーム大富陽光園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		・コールマット徘徊センサーⅢケーブルタイプ ・サイドコールケーブルタイプ 【株式会社テクノスジャパン】	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 2月15日	コールマット5台 サイドコール4台	令和3年 2月10日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 職員の声かけの理解ができず、夜間帯等転倒のリスクがある利用者に使用。 ・ 排泄の時間や覚醒する時間を把握することで、サービス内容をケアプランに反映させ、個々の利用者に合わせた生活スタイルの確立を目指している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 利用者の状況・状態に合わせた位置にセンサーを設置することが可能となり、転倒・転落のリスクを下げることができている。 (職員に対する効果) ・ 夜間帯等一人で介護業務に従事する職員は常に緊張した状態で勤務をしていたが、導入後は利用者の動作のタイミングを把握できるため、精神的に安心して業務を遂行することができるようになった。 ・ 利用者の行動把握につながり、効率的に見守り業務が行え、他の介護業務に対してもゆとりをもって行えるようになった。			



機器導入効果報告書

法人名 (医療法人 清仁会)
事業所名 (介護老人保健施設あかつきの園)
サービス種別 (介護老人保健施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		FB-033 L-6/30VM2 見守りシステム内蔵低床 3 モーターベッド	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 28 日	10 台	令和 3 年 2 月 28 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・認知症があり、体動活発でベッドからの転落や転倒の危険がある方 ・移乗動作が不安定な方 ・データ分析は、まだ行っていないが特に夜間・起き上がり時に気がつける為、 早めに対応する事が出来、転倒予防につながっている。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・常に見守りが必要だった方が、居室で休むことが出来るようになった。 ・転倒・転落が減った。 ・低床にもなる為、転落時の衝撃軽減になる。 (職員に対する効果) ・動き出しに気づける為、安心感がある。 ・見守りが楽になった。 ・感度や動き出しも個々に設定できるので良い。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 公友会)

事業所名 (介護老人福祉施設 しあわせの園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 見守り支援機器ベッドシステム KA-1710F	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 31 日	3 台	2021 年 3 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 日中・夜間共に居室ベッドで休まれる入居者の状態把握に使用している。 ・ 転落の恐れがある入居者に優先して配置。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ 離床及び端座位情報がナースコールと連動しているので、入居者がベッド上で動かれた時の状態がタイムリーに把握でき、危険の早期把握や転倒転落防止に活用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ベッド上で休まれている入居者の状態確認を頻回に行わずに済み、休息の妨げとならず、ゆったりと休まれる時間が増えた。 ・ ベッドからの転落や居室内の転倒が減少すると見込まれる。 ・ 従来型のセンサーとは異なり、ベッド周辺のコード設置がないため躓きが防止されている。 (職員に対する効果) ・ 介護職員の安心感につながる。効果的な見守りがあるため、転倒転落リスクに対する精神的不安が軽減した。訪室しての入居者の状態確認が減少し、身体的負担も軽減した。 ・ 見守り機器があることで、他の業務を行える時間が増えた。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 公友会)

事業所名 (しあわせの園短期入所生活介護事業所)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 見守り支援機器ベッドシステム KA-1710F	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2021年3月31日	1台	2021年3月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・日中・夜間共に居室ベッドで休まれる入居者の状態把握に使用している。 ・転落の恐れがある入居者に優先して配置。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・離床及び端座位情報がナースコールと連動しているので、入居者がベッド上で動かされた時の状態がタイムリーに把握でき、危険の早期把握や転倒転落防止に活用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベッド上で休まれている入居者の状態確認を頻回に行わずに済み、休息の妨げとならず、ゆったりと休まれる時間が増えた。 ・ベッドからの転落や居室内の転倒が減少すると見込まれる。 ・従来型のセンサーとは異なり、ベッド周辺のコード設置がないため躓きが防止されている。 (職員に対する効果) ・介護職員の安心感につながる。効果的な見守りがあるため、転倒転落リスクに対する精神的不安が軽減した。訪室しての入居者の状態確認が減少し、身体的負担も軽減した。 ・見守り機器があることで、他の業務を行える時間が増えた。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 南浜名湖会)

事業所名 (特別養護老人ホーム光湖苑)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 低床3モーターベッド見守りケアシステム M2 FBR-N132 P2/M2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2021年3月16日	5 台	2021年3月16日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・転倒、転落のリスクが高い利用者様 ・状態把握、行動分析が必要な利用者様 ・4つの見守りセンサーが内蔵されていることで、利用者様に合わせた見守りを設定し、動き出しを把握、転倒リスクを減らすことができる。 ・ベッドがやや低床のため、転落時のケガのリスクを減らすことができる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・R3.3/16(火)導入のため、ベッド周辺の転倒、転落事故件数は1件でセンサー内蔵ではないベッドで発生した。 センサーがベッドに内蔵されていることで、利用者様が気づくことなく、体動に合わせてセンサーが反応し、適切に訪室ができ、転倒、転落事故を未然に防ぐことができる。 (職員に対する効果) ・利用者様に合わせた見守り設定ができるため、職員の見守り業務量、精神的、身体的負担が軽減される。センサーの設置忘れがなくなる。 ・見守りシステムがナースコールと連動しているため、記録システムへ転送され記録に残ることで、利用者様の行動パターン等の把握、分析ができ、介護の質の向上を図ることができる。 ・夜間帯の職員が少ない時間帯に複数のセンサーが反応した場合、職員の対応が遅れてしまうこともあり、課題となっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 南浜名湖会)

事業所名 (老人短期入所事業 光湖苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 低床3モーターベッド見守りケアシステム M2 FBR-N132 P2/M2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2021年3月16日	1 台	2021年3月16日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・転倒、転落のリスクが高い利用者様 ・状態把握、行動分析が必要な利用者様 ・4つの見守りセンサーが内蔵されていることで、利用者様に合わせた見守りを設定し、動き出しを把握、転倒リスクを減らすことができる。 ・ベッドがやや低床のため、転落時のケガのリスクを減らすことができる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・R3.3/16(火)導入のため、ベッド周辺の転倒、転落事故件数は1件でセンサー内蔵ではないベッドで発生した。 センサーがベッドに内蔵されていることで、利用者様が気づくことなく、体動に合わせてセンサーが反応し、適切に訪室ができ、転倒、転落事故を未然に防ぐことができる。 (職員に対する効果) ・利用者様に合わせた見守り設定ができるため、職員の見守り業務量、精神的、身体的負担が軽減される。センサーの設置忘れがなくなる。 ・見守りシステムがナースコールと連動しているため、記録システムへ転送され記録に残ることで、利用者様の行動パターン等の把握、分析ができ、介護の質の向上を図ることができる。 ・夜間帯の職員が少ない時間帯に複数のセンサーが反応した場合、職員の対応が遅れてしまうこともあり、課題となっている。			

ベッドからの転倒、転落事故

(別紙)

＜老人短期入所事業 光湖苑＞

令和2年度

日付	介護度	性別	事故内容	通常ベッド	センサーベッド
H32.5.12	2	女	ベッドから移動し転倒	○	
H32.5.24	3	女	ベッドから転落		○
H32.8.23	4	女	ベッドから移動し転倒	○	
H32.9.25	2	女	ベッドから移動し転倒	○	
H32.12.30	1	女	ベッドから移動し転倒	○	

・ベッドから転落事故 1件、ベッドからの移動による転倒 4件
センサーベッドを使用された方の事故は 1件だった。

令和2年度 新規1台はR3.3/16(火)導入のためR3.3/16(火)以降の事故件数は0件でした。

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人ひかりの園)

事業所名 (静光園)

サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		モルテン テルサコール	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 2 月 15 日	13 台	2021 年 2 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 要介護 3 以上の高齢者で、認知症を伴う方が多い。 ご自身の下肢筋力低下による歩行能力・立位保持の困難に対する自覚が難しい方々のため、臥床状態から自ら離床されようとするときに転倒のリスクが大きい。そのため見守りが必要。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 設置後、対象者の転倒・転落に関する事故報告がほとんどなくなった。 (職員に対する効果) 従来使用していた床置き式のセンサーマットよりも早いタイミングでご利用者の動きを察知することができるため、ベッド上で端座位になられる前に職員が到着でき、その後の転倒・転落を未然に防ぐことができるようになった。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和松会)

事業所名 (特別養護老人ホーム 松寿園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
テクノスジャパン コールマット 徘徊コール HC-3			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月3日	3台	令和3年2月3日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・日中、夜間の離床などの動作に対する事故防止対策 ・ナースコールを自身で利用する事が困難で、自身の判断による離床による転倒のリスクが高い方 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・利用者がマットを踏む事で離床などの動作を把握 ・コールマットが感知しナースコールが反応したら職員が直ちに訪室し対応			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ナースコールの使用が困難で排泄等の訴えが頻回な利用者に対しマットを踏むことでナースコールが反応する為にベッドからの転落・転倒事故防止に繋がり利用者の安全が確保された (職員に対する効果) ・利用者の離床などの動作を把握出来る事により転倒防止の対策が取りやすくなった			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 三和会)

事業所名 (介護老人福祉施設 第二砂丘寮)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1720F	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 22 日	9 台	2021 年 3 月 22 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ご利用者がベッド上での起き上がりの際や離床時等に転倒・転落の危険が予想される場合、前回購入同型ベッドの使用を推奨しているが、危険性が高く継続使用しているケースがおおくみられている。従って、市販センサーの使用及び訪室回数を増やす等で見守り強化を図り、事故予防に努めている。 市販センサー使用はコード類による躓きや違和感を与える原因になり、ひいては新たな危険を誘発するケースがまだまだ見られており、更なる職員の負担軽減が必要となっている。 前回同様の同型ベッド導入により、ベッド上での動きをリアルタイムで検知可能な機能、及びコード類による躓きや違和感に起因する多動からの転落などの危険性も排除できるといった危険性の排除機能を活用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 市販センサー使用時のような違和感を与えずにベッド上での動きをリアルタイムで把握出来るため、早期の対応が可能となり、転倒・転落のリスクが軽減される。（特に新規利用開始時には効果大） 又、コード類が外部に無い為、これによる躓きや断線による機能不良を排除することができる為、こちらも転倒や転落等のリスクが軽減される。 (職員に対する効果) これまで離床センサーの使用及び頻回な訪室によるリスク回避が中心で、職員の不安感や頻回な訪室による負担感が大きかったが、前回センサー付きベッドを導入したことにより、これらの改善が報告されている。また、リアルタイムでの状況確認が可能となったため、事故減少に繋がっているといった報告もあり。本機能を有する機器の更なる導入により、より一層の職員負担感及び不安感の軽減、事故発生の抑制に繋がる。新規利用開始時や死角となる居室利用者には、本機器の機能を活用することでこれらの効果はより顕著にみられている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 三和会)

事業所名 (第二砂丘寮 ショートステイ)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1720F	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 22 日	1 台	2021 年 3 月 22 日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

ご利用者がベッド上での起き上がりの際や離床時等に転倒・転落の危険が予想される場合、前回購入同型ベッドの使用を推奨しているが、危険性が高く継続使用しているケースがおおくみられている。従って、市販センサーの使用及び訪室回数を増やす等で見守り強化を図り、事故予防に努めている。

市販センサー使用はコード類による躓きや違和感を与える原因になり、ひいては新たな危険を誘発するケースがまだまだ見られており、更なる職員の負担軽減が必要となっている。

前回同様の同型ベッド導入により、ベッド上での動きをリアルタイムで検知可能な機能、及びコード類による躓きや違和感に起因する多動からの転落などの危険性も排除できるといった危険性の排除機能を活用している。

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

市販センサー使用時のような違和感を与えずにベッド上での動きをリアルタイムで把握出来るため、早期の対応が可能となり、転倒・転落のリスクが軽減される。（特に新規利用開始時には効果大）

又、コード類が外部に無い為、これによる躓きや断線による機能不良を排除することができる為、こちらも転倒や転落等のリスクが軽減される。

(職員に対する効果)

これまで離床センサーの使用及び頻回な訪室によるリスク回避が中心で、職員の不安感や頻回な訪室による負担感が大きかったが、前回センサー付きベッドを導入したことにより、これらの改善が報告されている。また、リアルタイムでの状況確認が可能となったため、事故減少に繋がっているといった報告も有り。本機能を有する機器の更なる導入により、より一層の職員負担感及び不安感の軽減、事故発生の抑制に繋がる。新規利用開始時や死角となる居室利用者には、本機器の機能を活用することでこれらの効果はより顕著にみられている。

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 寿康会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 徳風園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
低床3モーターベッド		見守りケア システムM2 (フランスベッド) FBR-N135 W2/M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
R3年 3月30日	5台	R3年 3月30日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・使用対象者は立位保持不安定な方や歩行不安定な方で、車椅子からの転落や転倒の危険性のある方 ・使用の必要性はベッドの側にセンサーマットを使用しておりセンサーマットに引っ掛かり車椅子からの転落や歩行者の転倒の危険防止の為			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・AI ベッド使用にてセンサーマットを撤去出来た為、センサーマットでの引っ掛かりを無くし事故を防止する事が出来た (職員に対する効果) ・センサーマットのスイッチの入れ忘れを防止出来ている			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人たんぽぽ会)
 事業所名 (芳川の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テルサコール	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 20 日	5 台	令和 3 年 2 月 20 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・臥床中、自力で動作を行った際に転倒のリスクが高い方で、ナースコールの適切な利用が困難な方を対象に使用。 ・また、ご利用者のその時々状態に合わせて必要性を検討し、より事故のリスクの高い方へ優先して使用している。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・臥床姿勢から体を起こそうとしたタイミングで把握ができるため、起き出した際の転倒事故を未然に防ぐことができている。 ・誤作動も少なく、不要な巡廻が減少し、また、センサー機器が直接体に接地することもないため、違和感なく使用することができており、安眠の確保につながっている。 （職員に対する効果） ・不要な巡回が減少し、効率的な業務を行うことができている。 ・転倒などの事故のリスクが減少したことで精神的な負担が軽減されている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人たんぽぽ会)
事業所名 (いしはらの里)
サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テルサコール	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 20 日	3 台	令和 3 年 2 月 20 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・ 臥床中、自力で動作を行った際に転倒のリスクが高い方で、ナースコールの適切な利用が困難な方を対象に使用。 ・ また、ご利用者のその時々状態に合わせて必要性を検討し、より事故のリスクの高い方へ優先して使用している。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・ 臥床姿勢から体を起こそうとしたタイミングで把握ができるため、起き出した際の転倒事故を未然に防ぐことができる。 ・ 誤作動も少なく、不要な巡廻が減少し、また、センサー機器が直接体に接地することもないため、違和感なく使用することができおり、安眠の確保につながっている。 （職員に対する効果） ・ 不要な巡回が減少し、効率的な業務を行うことができる。 ・ 転倒などの事故のリスクが減少したことで精神的な負担が軽減されている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 嬰育会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 福聚荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 離床センサー付きベッド	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 18 日	4 台	令和 3 年 3 月 18 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 歩行可能だがふらつきのある利用者様、認知症があり危険意識の低い利用者様へ使用している。介護職員が少ない時間帯に、自力でベッドから立ち上がろうとされている際に転倒・転落の危険性があったが、見守り機器の導入により職員がかけつけることができ、事故を予防することができた。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 自力歩行だが不安定な方や歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドより立ち上がり歩行しようとする際に、センサーが反応し職員がいち早く駆けつけられるため、安全確保がより図れるようになった。 (職員に対する効果) 利用者様のさまざまな動きを検知し、ナースコールで知らせる事で、夜間や日中の他業務をしている際にも危険を察知することができるため、事故を防ぐことができ、介護職員の精神的ストレスの軽減になっていると思われる。また、不要な訪室の減少にもつながる為、労力の大幅な軽減、時間短縮等の業務内容の改善にもなっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 嬰育会)
事業所名 (特別養護老人ホーム 福聚荘 (ユニット))
サービス種別 (ユニット型地域密着型介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 離床センサー付きベッド	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 18 日	4 台	令和 3 年 3 月 18 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 歩行可能だがふらつきのある利用者様、認知症があり危険意識の低い利用者様へ使用している。介護職員が少ない時間帯に、自力でベッドから立ち上がろうとされている際に転倒・転落の危険性があったが、見守り機器の導入により職員がかけつけることができ、事故を予防することができた。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 自力歩行だが不安定な方や歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドより立ち上がり歩行しようとされる際に、センサーが反応し職員がいち早く駆けつけられるため、安全確保がより図れるようになった。 (職員に対する効果) 利用者様のさまざまな動きを検知し、ナースコールで知らせる事で、夜間や日中の他業務をしている際にも危険を察知することができるため、事故を防ぐことができ、介護職員の精神的ストレスの軽減になっていると思われる。また、不要な訪室の減少にもつながる為、労力の大幅な軽減、時間短縮等の業務内容の改善にもなっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 秀生会)
 事業所名 (特別養護老人ホームヒューマンヴィラ伊豆)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド (株) 「眠り SCAN NN-1520」	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月26日	5台	令和3年3月26日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・身体機能の低下により、歩行による転倒リスクがある。 ・認知症状により、ナースコールの使用が困難である。 ・夜間等、限られた人員のなかでは目が行き届かず、センサー等による状態把握が必要である。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・リアルタイムに状態把握でき、離床前に介助が行え、転倒等を未然に防ぐことができています。 ・機器ベッド内に設置することから、見た目は通常のベッドとかわらず、人権に配慮することができています。 (職員に対する効果) ・リアルタイムに状態把握できるため、巡回の回数が減少し、身体的負担の軽減となっている。 ・リアルタイムに状態把握できるため、事故を未然に防ぐことができ、精神的負担軽減となっている。			

機器導入効果報告書

法人名 社会福祉法人 秀生会
 事業所名 特別養護老人ホーム
 ヴィラージュ富士
 サービス種別 介護老人福祉施設

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 「エスパシアシリーズベッド KA-N1820C（離床センサーベッド）」 「ナースコール中継ユニット NU-18G0」	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月26日	4台	令和3年3月26日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・身体機能の低下により、歩行による転倒リスクがある。 ・認知症状により、ナースコールの使用が困難である。 ・夜間等、限られた人員のなかでは目が行き届かず、センサー等による状態把握が必要である。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・離床前にキャッチできることで、転倒リスクの軽減につなげることができている。 ・通常のベッドと変わらないことから、人権に配慮することができている。 （職員に対する効果） ・離床前に動作が把握できるため、巡回の回数が減少し、身体的負担の軽減となっている。 ・機器の導入により転倒リスクの軽減、転倒事故が減少する可能性があることで、精神的負担軽減となっている。			

機器導入効果報告書

法人名 社会福祉法人 秀生会

事業所名 特別養護老人ホーム

ヴィラージュ富士

サービス種別 介護老人福祉施設

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド (株) 「眠り SCAN NN-1520」	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月26日	4台	令和3年3月26日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・身体機能の低下により、歩行による転倒リスクがある。 ・認知症状により、ナースコールの使用が困難である。 ・夜間等、限られた人員のなかでは目が行き届かず、センサー等による状態把握が必要である。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・リアルタイムに状態把握でき、排泄介助のタイミング等、睡眠を妨げずに介助することができる。 ・機器ベッド内に設置することから、見た目は通常のベッドとかわらず、人権に配慮することができる。 (職員に対する効果) ・リアルタイムに状態把握できるため、巡回の回数が減少し、身体的負担の軽減となっている。 ・リアルタイムに状態把握でき利用者のタイミングに合った介助が提供できるため、職員にとっても精神的負担軽減となっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 秀生会)
事業所名 (富士中央ケアセンター)
サービス種別 (介護老人保健施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド (株) 「眠り SCAN NN-1520」	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月26日	10台	令和3年3月26日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・身体機能の低下により、歩行による転倒リスクがある。 ・認知症状により、ナースコールの使用が困難である。 ・入所時など環境変化による睡眠時間の減少などの情報を察知し改善に役立てる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・リアルタイムに状態把握でき、離床前に介助が行え、転倒等を未然に防ぐことができる。 ・機器ベッド内に設置することから、見た目は通常のベッドとかわらず、人権に配慮することができる。 ・睡眠の質を把握し健康管理に活かす。 (職員に対する効果) ・リアルタイムに状態把握できるため、巡回の回数が減少し、身体的負担の軽減となっている。 ・リアルタイムに状態把握できるため、事故を未然に防ぐことができ、精神的負担軽減となっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (^{社会福祉法人} 富 水 会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム第2開寿園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベット 低床モーターベッド(FB-033 L6 30V M-2)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 23日	2台	令和3年 3月 23日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

認知症状の進行が心身共に現れ、転倒のリスクも高く常に見守りを必要とする状態にあった。

職員一人がマンツーマン対応をすることで他業務にも支障が生じていた。

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

ベッドの上の動きで設定ができるため、床マットを外すことができ、

使用を始めてから離床に関わるヒヤリ・ハット、事故報告がなくなった。

(職員に対する効果)

一時停止機能があるためセンサーの入れ忘れがなくなった。

臥床中の見守りをセンサーで対応できるという安心感につながった。

設置して間もないが、機能を把握して色々と活用していきたいと考えている。

マンツーマン対応をする時間も減ったことでストレスも軽減された。

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人華翔会)

事業所名 (特別養護老人ホーム南二日町)

サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		EPS センサー	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 24 日	2	令和 3 年 3 月 24 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・転倒、転落リスクの高い利用者等の居室に主に設置している。 ・徘徊行動のある利用者に対し、(主に夜間に)ユニット外に移動した際に反応するよう設置している。 ・小型、ワイヤレスのため違和感を与えにくいことから、従来の見守り機器では機器を跨いで移動してしまったり、機器を認識すると不穏になってしまう利用者に対して使用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・転倒、転落の予防、リスクの軽減。 ・不要な訪室を減少させることにより、利用者に精神的な負担を与えない。 ・違和感を与えにくい機器であるため、生活に影響を与えにくい。 (職員に対する効果) ・転倒、転落の予防、リスクの軽減。 ・不要な訪室を減少させることにより、介護負担を軽減し業務改善に貢献できている。 ・設置場所の制限が少ない機器であるため、工夫により見守り可能な範囲が拡張された。			

機器導入効果報告書

法人名 (医療法人沖縄徳洲会)

事業所名 (介護老人保健施設 静岡徳洲苑)

サービス種別 (介護老人保健施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ライフレンズ	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 30 日	10 台	2021 年 3 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜間転倒リスクある利用者の行動把握、安否確認のため、また、ターミナル状態にある利用者の安否確認、居室の状況の確認のために使用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 利用者の居室での状況が必要に応じて映像で見られ、脈拍数・心拍数も確認することができるため、安否確認ができ、安心感に繋がる。また、睡眠がデータとして見るため、各利用者の睡眠リズムを把握することができ、利用者の体調を確認できる。 (職員に対する効果) 利用者の状況を、居室訪問を行わずにシステム画面を通し映像で見ることができるため、訪室による安否確認など業務量の軽減や質の向上に繋がっている。また、ナースコールにもアラート通知が連動しているため、リスクへの早期発見をすることができる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人駿府葵会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム久能の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 26 日	6 台	2021 年 3 月 9 日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

購入日は 3 月 9 日ですが、PC との連動、WIFI 環境整備もあり、導入は 3 月 26 日です。

そして、従来型多床室である本館 2 階には 2 台、3 階には 1 台、エント各階には 1 台ずつ、合計 6 台を夜間の訪室が多い方に機器設置し、データ蓄積開始しましたが、3 月末日時点では、起床、離床、身体状況が把握できることは確認できましたが、まだ、データ蓄積中であります。

尚、個別に生活パターン、身体状況を把握することで、特に夜間訪室を減少させ、夜勤者の業務量軽減を図る必要性及びターミナルケアにおいては 24 時間（の状態把握を含めて）介護の必要性があるため。

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

データ蓄積中ですが、起床、臥床、離床等の状況も把握できるので、ケア向上に効果が期待できます。

(職員に対する効果)

データを蓄積中ですが、呼吸、心拍が規定以上、もしくは以下になると検知し、アラームにて知らせてくれる等、直接訪室しなくても身体的状態の変化を把握できるので夜間時の訪室が若干減少しています。夜間時の負担軽減については効果が出ていると感じます。

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
 事業所名 (特別養護老人ホームいちごの里)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付ベッド KA-N1410K			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月10日	1台	令和3年3月10日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ベッドより、転落転倒リスクの高いご利用者様に使用している。 ・ベッドへの移乗やベッドから車いすへの移乗が不安定で介助を必要とするが、ご自分で行ってしまう方や、行おうとしてしまう方に使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ベッドより起き上がり時にセンサーが反応する為、速やかに訪室して転落転倒の予防になっている。 ・ご自分で移乗を行おうとするが、不安定で介助が必要な方に対しても、動作を行う前に対応できるようになったことが増えた。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・本機を導入したことにより、ご利用者様の起き上がり時にセンサーが反応することにより、以前より転倒転落のリスクの予防に繋がっている。 ・転倒転落のリスクが高いご利用者様の動きに合わせてセンサーが反応する為、安全に居室で休んで頂けることに繋がっている。 (職員に対する効果) ・職員は、転倒転落のリスクの高いご利用者様の動向を把握しながら、他の業務に当たることができるよう、転倒転落に対する不安感を以前より軽減することが可能となった。			

機器導入効果報告書

法人名 (有限会社 NASA コーポレーション)
事業所名 (NASA 介護センター 茶町)
サービス種別 (通所介護事業所：大規模 I 型)

機器の種別		機器の製品名	
見守り		フランスベッド株式会社 FB-003 L-6 M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 26 日	1 台	令和 3 年 3 月 24 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) NASA 介護センター茶町の 1 階の居室に令和 3 年 3 月 26 日から見守り機器 L-6 M2 ベッドを 設置し、毎日使用しています。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ① ベッドからの転倒が未然に防げるようになりました。 ② ベッドからのずり落ちも未然に防止出来ました。 ③ 不要な見回りが減りました。 (職員に対する効果) 従来のベッドより不必要な見守りが減り、介護職員の労力の削減につながりました。 ベッド機能のお陰で、介護職員の腰痛防止に効果がありました。			

機器導入効果報告書

法人名 (有限会社 NASA コーポレーション)
事業所名 (NASA 介護センター 五十海)
サービス種別 (通所介護事業所：通常規模)

機器の種別		機器の製品名	
見守り		フランスベッド株式会社 FB-003 L-6 M2	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 26 日	1 台	令和 3 年 3 月 24 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) NASA 介護センター五十海の 1 階居室に令和 3 年 3 月 26 日から見守り機器 L-6 M2 ベッドを 設置し、毎日使用しています。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ① ベッドからの転倒が未然に防げるようになりました。 ② ベッドからのずり落ちも未然に防止出来ました。 ③ 不要な見回りが減りました。 (職員に対する効果) ベッド機能のお陰で、介護職員の腰痛防止に効果がありました。 従来のベッドより不必要な見守りが減り、介護職員の労力の削減につながりました。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ファミリー)

事業所名 (小規模多機能つぐみ新伝馬)

サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CAREai ライトシリーズ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 4日	1セット	令和3年 3月 4日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 特に夜間、個室内での転倒事故等を防ぐため、立位、歩行が不安定な利用者に対し離床センサーを設置。 ご利用者やそのご家族へ機器の説明をし設置している			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 立位、歩行が不安定な利用者がベッドから立ち上がる前に気付くことができ、その事故等を未然に防ぐことができています。 (職員に対する効果) 夜間職員が一人しかいないときに、今までは頻繁な見回りを実施していたがそれがセンサーを設置することで軽減された。そのため業務負担、精神的不安も軽減された。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ファミリーユ)

事業所名 (小規模多機能型居宅介護施設つぐみ下島)

サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CAREai ライトシリーズ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 4日	1セット	令和3年 3月 4日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 特に夜間、個室内での転倒事故等を防ぐため、立位、歩行が不安定な利用者に対し離床センサーを設置。 ご利用者やそのご家族へ機器の説明をし設置している			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 立位、歩行が不安定な利用者がベッドから立ち上がる前に気付くことができ、その事故等を未然に防ぐことができている。 (職員に対する効果) 夜間職員が一人しかいないときに、今までは頻繁な見回りを実施していたがそれがセンサーを設置することで軽減された。そのため業務負担、精神的不安も軽減された。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ファミリーユ)
事業所名 (小規模多機能つぐみ押切)
サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CAREai ライトシリーズ	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 4日	1セット	令和3年 3月 4日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 特に夜間、個室内での転倒事故等を防ぐため、立位、歩行が不安定な利用者に対し離床センサーを設置。 ご利用者やそのご家族へ機器の説明をし設置している			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 立位、歩行が不安定な利用者がベッドから立ち上がる前に気付くことができ、その事故等を未然に防ぐことができています。 (職員に対する効果) 夜間職員が一人しかいないときに、今までは頻繁な見回りを実施していたがそれがセンサーを設置することで軽減された。そのため業務負担、精神的不安も軽減された。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ファミリー)

事業所名 (小規模多機能型居宅介護事業所つぐみ)

サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CAREai ライトシリーズ	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 4日	1セット	令和3年 3月 4日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 特に夜間、個室内での転倒事故等を防ぐため、立位、歩行が不安定な利用者に対し離床センサーを設置。 ご利用者やそのご家族へ機器の説明をし設置している			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 立位、歩行が不安定な利用者がベッドから立ち上がる前に気付くことができ、その事故等を未然に防ぐことができている。 (職員に対する効果) 夜間職員が一人しかいないときに、今までは頻繁な見回りを実施していたがそれがセンサーを設置することで軽減された。そのため業務負担、精神的不安も軽減された。			

別紙2

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人葉月会)

事業所名 (亀寿の郷)

サービス種別 (ユニット型介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
離床センサーマット		コールマットコードレス HC-R(MSN1200R)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 1 日	4 台	令和 3 年 3 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜間帯ベット臥床後、立位困難もしくは歩行困難でありながら認知症で状況理解できず起き上がってベットから降りようとする等、見守りがないと転倒リスクが非常に高い方に使用しています(転倒リスクの高い入居者様が転倒転落の危険性が高まった際にナースコールと連動する機能)。プライバシー保護の観点から、センサーがなる頻度、時間等を安全対策委員会が中心となり分析を行い、不要な時間のセンサーマット使用解除をおこなっています。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベットからの転倒転落数の減少。 (職員に対する効果) ・夜間帯の不要な訪室数を減らすことができ、介護負担軽減につながっている。 ・事故による職員の精神的負担軽減にもつながっている。			

機器導入効果報告書

法人名（株式会社駿河シルバーサービス）

事業所名（センチュリー万平）

サービス種別（特定施設入居者生活介護）

機器の種別		機器の製品名	
ワイヤレスセンサーマット及び中継器、受信機		メディカルPワイヤレスセンサーマット メディカルP中継器、パナソニックワイヤレス携帯受信機	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月15日	6台	令和3年3月15日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・今回の補助により、新たにセンサーマットを6台導入出来た結果、以前では使用できていなかった転倒リスクが比較的少ない方に対しても使用しております。 ・センサーマットが充足された結果、新規入居者や退院直後の入居者に対しての、使用が叶う状況になっております。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・新たにセンサーマットを6台導入出来、以前では使用できていなかった転倒リスクが比較的少ない方に対しても使用することが出来、全体を通して転倒リスクの軽減が図られている。 ・センサーマットが充足され、新規入居者や退院し戻られた方にも使用できるようになり、動きが的確に把握することが出来、転倒リスクの軽減が図られている。 ・従来使用していなかった方にも使用することにより、特にその方の夜間の活動パターンを把握することが出来、リスク回避に繋る。また、的確なケアの検討、実施が行えるようになった。 （職員に対する効果） ・特に夜間帯に於いて、センサーマット導入の効果により、入居者の転倒に対する不安の軽減となる。また、転倒予防に対しての意識向上に繋がっております。 ・新規入居者にも積極的に使用できる枚数となり、入居者の行動パターンが把握でき、その結果としてパターンを認識した上でのケアの提供に繋がっております。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (有限会社ワイ・エイチ企画)
 事業所名 (グループホームサンシティあらい)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
センサーマット 見守り機器		家族コール 3A スマート	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
R3 年 3 月 26 日	2 セット	R3 年 3 月 26 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・転倒、転落のリスクが 高い利用者			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・利用者がベッドから移動するとき、センサーが反応し、職員がすぐに気づき、転倒事故を未然に防ぐことが出来る。 (職員に対する効果) ・ベッドからの離床等が心配される利用者にセンサーを使用することにより、職員は利用者の動向を把握しながら他の利用者の介護ができ、転倒リスクに対する不安を軽減することが出来る。			

機器導入効果報告書

法人名 (㈱ライベント介護サービス)
 事業所名 (介護付有料老人ホームアグリ大東結)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テクノスジャパン 徘徊コールⅢ (MSN1200)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 20 日	3	令和 3 年 3 月 19 日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

臥床時に起き上り、転倒するリスクが高い方

- ・麻痺や筋力低下等あり、移動・移乗動作が不安定で 見守りや介助が必要であるが 自分で動いてしまう方
- ・重度認知症があり、多動な状態や 危険認知力の低下で転倒の可能性がある方

上記利用者がベッドサイドへ足を下した際に施設内の PHS へ連動によるセンサーコールが鳴るため職員が迅速に訪室し対応することにより事故を防ぐことができている。

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

利用者が危険な状態となる前に職員が対応し 転倒を防止、利用者の安全を守る事ができる。

ナースコールのボタンをうまく押せない方でも センサーコールにより必要な時に職員が訪室し対応できる。

(職員に対する効果)

施設内 PHS との連動でコールが鳴るため、職員が付きっきりの状態になることが減り、業務効率が上がった。

事故を未然に防ぐことができ、職員の負担軽減、安心感につながっている。

機器導入効果報告書

法人名 (㈱ライベント介護サービス)

事業所名 (介護付有料老人ホーム アグリ大東)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テクノスジャパン 徘徊コールⅢ (MSN1200)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 20日	3	令和3年 3月 19日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

臥床時に起き上り、転倒するリスクが高い方

- ・麻痺や筋力低下等あり、移動・移乗動作が不安定で 見守りや介助が必要であるが 自分で動いてしまう方
- ・重度認知症があり、多動な状態や 危険認知力の低下で転倒の可能性がある方

上記利用者がベッドサイドへ足を下した際に施設内の PHS へ連動によるセンサーコールが鳴るため職員が迅速に訪室し対応することにより事故を防ぐことができています。

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

利用者が危険な状態となる前に職員が対応し 転倒を防止、利用者の安全を守る事ができる。

ナースコールのボタンをうまく押せない方でも センサーコールにより必要な時に職員が訪室し対応できる。

(職員に対する効果)

施設内 PHS との連動でコールが鳴るため、職員が付きっきりの状態になることが減り、業務効率が上がった。

事故を未然に防ぐことができ、職員の負担軽減、安心感につながっている。